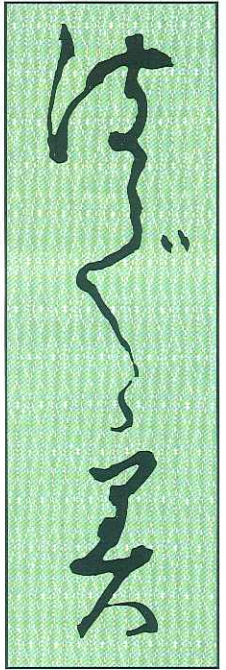


大分県PTA



発行所 大分市大字下郡496-38 大分県教育会館2F 大分県PTA連合会 電話(097)556-9055 責任者 疋田啓二 印刷所 大分市下郡3154の22 九州凸版印刷株式会社

# 子どもたちの輝く未来のために

## 疋田啓二県P連会長インタビュー



熱い思いを笑顔で語る疋田県P連会長

子どもたちを取り巻く環境が急速に変化していく中、地域の宝である子どもたちの未来は光り輝くものであってほしい。そのような願いを持って日々活動を行っている疋田県P連会長。

県P連の会長に就任されて8ヶ月。今日のように感じていらっしゃいますか。

会長 単P、郡市P、県P、さらには九P、日Pと組織が大きくなるに従って、子どもたちや保護者の方たちの顔が見えにくくなって本来の形とかけ離れていく。という形でPTAという組織を進めていったら見えるようになっていくか、見てもえらるようになるか、ということが一番悩んでいるところですね。ただ、最初単位PTAの会長を引き受けた時は、約250人の児童の親になったつもりで頑張

らせていただくという気持ちでした。佐伯市P連の会長になった時は、5000人の、生徒の親になったという思いでいますし、規模が大きくなれば、その思いはなんら変わりません。何か問題が起きれば、単Pの会長さんに相談していただき、そこに必要であればいつでも僕は駆けつけたいと思っています。

単Pの会長も経験されてきて、単P会長時代と今と大きく変わったことはありますか。

会長 全体が見えるようになったので、やりがいがあります。でもすごく忙しい(笑)それは冗談ですけど、多くの経験をさせてもらって、改めて今でも県Pに関わってくださった方々にお礼が言いたいです。私たちが県の代表として日Pに行くと文部科学省と話ししたり、委員会が話したりしたことが県教委へ、さらに各郡市の教育委員会、各学校へと伝わる。そこに関わっている責任を感じます。と同時に、県PやPTAを身近に感じてもらえるよう、知ってもらえるような活動をしていきたいと思っています。

29年度には、九Pの大分大会もありますね。

会長 そうですね。PTAに何ができるのか、見直し、知ってもらえる大きな機会でもあると思います。子どもたちを取り巻く環境というのは、ずいぶん変わってきましたよね。保護者も、子育ての仕方も、変わってきているかもしれません。インターネットやSNSとの関わり方など、保護者が子どもたちをどう導いて守っていくか、もう一度子育てを見直すきっかけになるような大会になればと思っています。

子どもたちから大会口ゴマの募集も行いました。

会長 はい。楽しみです。会長の、子育てやPTAに対する信念とは何でしょうか。

会長 信念というかね、子どもが頑張る姿に感動を覚える、子どもの笑顔に癒やされ

る、これは皆同じだと思うんですけど、私の活動の原点はそこです。子どもの笑顔や可能性を増やしたい。子どもの未来への力を伸ばしたい。その扉を広げるため、私たち保護者の願いを皆さんの代表として県教委や関係団体に伝えることは、私の仕事のひとつだと思っています。子どもは地域の宝です。その宝がより光り輝くよう、家庭、学校、地域の架け橋でありたいと思います。子どもは、地域で育つとも思っていますので、地域の子どもが地域で十分な教育が受けられるよう、教育環境の充実にも力を注いで行きたい。魅力ある学校づくりや、県内どこにいても、子どもたちが同じ教育を受けられるよう、力を注いでいきたいと思っています。

名は体を表すと言われど、体は体を表すと言った方がいいかもしれない。その大きな体にいっぱい抱えてくれるのは、子どもたちへの大きな愛情だ。

お子さんの部活の試合の応援にも行かれるそうですね。

会長 行きます。行きます。他のお父さんたちと大声出して応援していますよ。

人懐こい笑顔をさらに破顔させ、8万人の親から二男一女の父親の顔になっていた。

最後に、PTAの活動は楽しく、保護者の生き生きとした姿は子どもたちに伝わります。子どもたちの笑顔のために、私たちが力を尽くしていきたいと思っています。



## 一人一人に寄りそう活動を

今年、学校教育部会は「全単位PTA会長研修会」と県教委との「教育問題懇談会」の2つの事業を行いました。会長研修会は4名の講師による講話と、10数名毎に分かれ

のグループ討議を行い、単P会長としての資質の向上を図りました。教育問題懇談会は、子どもの教育環境と生活環境について、多めに意見を出し、話し合いました。

今後の予定として、今年度中にPTAの手引きとなる冊子を部会で作りたいと思っています。これからの子どもたちのために頑張ります。

でも、そのすべてがPTAの名のもとにできるわけではありません。だからこそ、一家庭一家庭が持ち帰れる活動や考え方をこれからも発信していける家庭教育部会であるための努力をしていきたいと感じております。1年間の活動も残り少なくなってきましたが、最後まで謙虚に取り組んでいきたいと思っています。

大切なことを学び、子どもたちを取りまく環境の変化の大きさを改めて実感しました。母親部会は、16郡市PTA連合会の母親代表で構成されています。集まる回数は4回ですが、横の繋がりができ、どの回も充実した実り多い時間でした。これからは母親として多様な「学び」を続けていきたいと考えています。

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

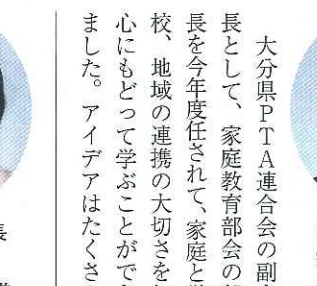
今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で



県P連副会長 学校教育部長 横松 寛二



県P連副会長 家庭教育部長 分藤 貴弘



県P連副会長 母親部長 宮崎 香織

## 一年を振り返って

のグループ討議を行い、単P会長としての資質の向上を図りました。教育問題懇談会は、子どもの教育環境と生活環境について、多めに意見を出し、話し合いました。

今後の予定として、今年度中にPTAの手引きとなる冊子を部会で作りたいと思っています。これからの子どもたちのために頑張ります。

でも、そのすべてがPTAの名のもとにできるわけではありません。だからこそ、一家庭一家庭が持ち帰れる活動や考え方をこれからも発信していける家庭教育部会であるための努力をしていきたいと感じております。1年間の活動も残り少なくなってきましたが、最後まで謙虚に取り組んでいきたいと思っています。

大切なことを学び、子どもたちを取りまく環境の変化の大きさを改めて実感しました。母親部会は、16郡市PTA連合会の母親代表で構成されています。集まる回数は4回ですが、横の繋がりができ、どの回も充実した実り多い時間でした。これからは母親として多様な「学び」を続けていきたいと考えています。

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

「独立自尊」は福沢諭吉の鼓吹語だ。小欄で取り上げられるにも名言偉人が引ける。が僕は独立自尊をもっと平易に実践日常化したと思う。今、身辺の子どもや親達は独立しているのだろうか。意見を聞くと左右の友の顔を見て、黙っている。用件を頼むと友人を誘う。あなたの意見を、あなたに頼むとの指示に独りで対応できない親の場合もそう。議論しても口火を切らない。議事なのに討論なし。決議の後で場外発言となる。自己がなく様子見なのである。つまり独立自尊がない。又反対に皆立他尊でもない。1400余名が挑戦した第20回県小中学生書道チャンピオン大会はチャンピオンを選出するのが最終目的ではない。「誰の手助けも受けないで、1時間以内、手本なしで規定用紙5枚に書き自選、提出」の全てを自力でやり遂げきる逞しく心強い小中学生の健全育成こそが真の大会実施の目的である。この独り立ちの過程の中にこそ自尊心(自信)は生まれると思

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で

今年度は「親の学び」をテーマに掲げ、「子育てコーチング」「親の学びプログラム」「ネットモラル」の3つの研修を計画、実施致しました。これらを通して、子育てをしていく上で



竹田地区 豊後大野大会

たく子どもたち

第24回大分県PTA研究大会竹田地区豊後大野大会分科会一覧

Table with 4 columns: 分科会 (Division), テーマ (Theme), 対象の学年 (Target Year), and 参加者 (Participants). It lists various sub-committee activities like organizational management, family education, and human education.



竹田地区豊後大野大会 紀要

大会スローガンに引用された「ジオの里」豊後大野市は、日本ジオパークに認定された太古よりの景観を数多く残す自然豊かな地域。写真は、大会アトラクションで清川子ども神楽保存会が舞う予定にしていた「五穀舞」

第24回大分県PTA研究大会竹田地区豊後大野大会は、寒波による積雪で1月24日(日)大会当日に開催中止を決定した。そこで今回は、主管の豊後大野市PTA連合会・竹田市PTA連合会が発行した紀要から各校の取組を抜粋し、各分科会ごとにまとめた。

第1分科会 組織運営

絆を深め、支えあい協働する PTAの組織運営のあり方

「つながり」をキーワードにして組織強化をはかる PTA活動

豊後大野市立大野小学校 PTA会長 黒野 亮

平成17年に町内5校が統合し、豊後大野市立大野小学校として出発。

「PTAの活動方針」

「つながり」をみんなが主役、心ひとつにつながろう。をテーマに各専門部の活動に取り組み。

「活動内容」

保護者は行事への関心や参加率も高い。しかし、1年任期の役員では年間の様子がかみにくいため、引継ぎがスムーズに行われない。この問題を解決するため、役員決定を3学期末から2学期末に変更し、3月に臨時総会を開催。

「成果と課題」

臨時総会を開くことで引継ぎがスムーズになり、役員決定が1ヶ月早く活動できた。「つながり」の意識が組織強化となった。学校と保護者、地域が「つながり、子どもたちの健康やかな育ちを応援できる活動を積極的に推進していく。

「提言者」

大分市南西部に位置し、緑豊かな田園地帯の落ち着いた環境に恵まれた中規模校。

「PTAの活動方針」

また、「つながり」をキーワードに、各専門部のスローガンを設定し活動を行った。親子参加での講演会や地域とのつながりを意識した広報紙作り、これまでの交通安全指導だけでなく、あいさつ運動にも力を入れ、保護者と学校とが同じ方向で活動に取り組んだ。

第2分科会 家庭教育

家庭の教育力を高める PTA活動のあり方

「つながり」をキーワードにして子どもを育てるために「今」できること。子どもとともに。

「提言者」

佐伯市立上野田小学校 PTA副会長 黒木 一幸

学校は、創立140年を迎えた中規模校。校区には、堅

「全員参加のPTAをめざして」を活動目標に生徒の健全育成のため活動を行う。

「活動内容」

父親の役割を期待する声が強くなりコスモス委員会(父親の会)が発足。年3回の学校敷地内の剪定作業やPTA活動のサポート等、男性ならではの活動を行っている。

「成果と課題」

専門部は、地域の方を講師に招いての味噌作りを行う等、文化祭の保護者の参加率を上げるための活動に取り組んだ。

「提言者」

大分市南西部に位置し、緑豊かな田園地帯の落ち着いた環境に恵まれた中規模校。

「PTAの活動方針」

また、「つながり」をキーワードにして子どもを育てるために「今」できること。子どもとともに。

「提言者」

佐伯市立上野田小学校 PTA副会長 黒木 一幸

学校は、創立140年を迎えた中規模校。校区には、堅



「一期一会」という言葉は、茶会の際、一期一會の心持と

一期一会

何か得るものがある今日一日であるように、今日よりも明日が来るように、そして少し成長した姿に明日会えるようにといつも願っています。

大分市立坂ノ市小学校 校長 大塚 美香

「成果と課題」

家庭で家庭教育への支援を強化します。等々

「活動内容」

学習事項定着に向けて学習した内容を定着させるための最大の支援者は保護者であることを認識。その上で、学校あげての学力向上の取組を保護者主導でも展開できるように、各専門部で具体的な活動目標を掲げ、実践に移した。

「提言者」

大分市南西部に位置し、緑豊かな田園地帯の落ち着いた環境に恵まれた中規模校。

「PTAの活動方針」

また、「つながり」をキーワードにして子どもを育てるために「今」できること。子どもとともに。

「提言者」

佐伯市立上野田小学校 PTA副会長 黒木 一幸

学校は、創立140年を迎えた中規模校。校区には、堅



第24回大分県PTA研究大会

家庭を軸にはば

ごあいさつ



第24回大分県PTA研究大会
竹田地区豊後大野大会
実行委員長 衛藤 信彰

今大会は「家庭教育力UPを図り、未来を切り開く子どもを育てるPTA活動の推進」を研究主題に「ジオの里！共に育む家族の絆！」をスローガンに掲げました。子どもたちが未来を切り開くための「生きる力」を育むために家庭・学校・地域が手を携え、PTAとして具体的に行動することが重要に

第3分科会 健全育成・地域活動

温かな家庭や地域づくりを広げるPTA活動のあり方

【テーマ】

PTA活動の活性化と家庭・学校・地域の連携

【提言者】

臼杵市立市浜小学校 PTA会長 西水 保文

PTA副会長 足立 敦

臼杵市中心部に近く、校区内には程よい自然と量販店や病院などの施設が立地する。臼杵市内では大規模校となる。PTAの活動方針) 無理せず・笑顔で・楽しもう子どもたちの教育環境を整える

うがスローガン。誰もが気軽に参加できるPTA活動にすること、家庭・学校・地域の連携を深めながら、PTA活動の活性化を図ることが目的。【活動内容】 父親部の取組 平成16年に発足した任意団体の父親部は7年前より専門部として活動を開始。部員が100%参加した除草作業、本棚や丸テーブルを作成した図書室整備、プールの塗り替え作業など、子どもたちの教育環境を整える

【提言者】

竹田市立久住中学校 PTA研修部長 白石 竜治

久住山の麓に位置し、竹田市の中心部から離れた自然豊かな場所にある。生徒数は、64名。文化活動や体育活動が盛んで駅伝部は全国大会に何度も出場している。PTAの活動方針) ともに学び楽しむのがスローガン。親が楽しみながら学校行事やPTAの諸活動に参加し、地域の方を含めて子どもを皆で見守り育てていくことが目的。【活動内容】 街頭指導 例年、校外指導部が中心となり秋の全国交通安全運動にあわせて行っていたが、保護者の意見を取り入れた。全P家庭で取り組むことになった。また自力登校を促す「歩こう運動」に力を入れた。登校の様子を見守りつつ地域の方の意見を聞いた。親子で聞く人権講演会・校内ロードレース大会など保護者の参加が多く、地域の方も学校に関心を持ち多くの行事に参加。家庭ごとに、ノーマディアデーにも取り組んだ。【成果と課題】 PTA活動や学校行事に対して保護者だけでなく地域の方も多くの行事に参加してくるため、子どもたちに感謝の心が育っている。しかし会員の減少に伴う役員選出や予算の確保、家庭・学校・地域の連携、ノーマディアデーを浸透させる手段などが課題。

第4分科会 人権教育

共に学び、共に育つ PTA活動のあり方

【テーマ】

子どもが元気、学校が元気、地域が元気、地域とともに育む人権意識

【提言者】

別府市立亀川小学校 PTA副会長 仲前 典子

豊後高田市立田染中学校 PTA会長 井ノ本 晃一

校区に別府医療センター、立命館アジア太平洋大学や溝部学園短期大学、また太陽の家とその関連工場など、観光・教育・福祉などの施設が多数あり、亀川小学校の子どもたちは幼児期から障がいのある人々、年齢の違う人々、言語や宗教・人種の違う人々とも日常的に出会っている。PTAの活動方針) これらの状況を踏まえ、自分の人権と同様に他者の人権を尊重する意識や態度を培ってほしいと願い、既存の活動を、どの様な人権に関する知識や感覚が身に付くかという視点で見直した。【活動内容】 私たちPTAが手本を示し、子どもと共に成長し、家庭でも教育ができる環境をつくっていくことが大切だと考えた。役員が人権について学ぶことから始めようとして今年度初めてPTA役員対象者人権講演会を行った。また、相手の気持ちを考えて「ふわふわ言葉」の奨励、人権参観日など、学校や地域との共催・協力を含め7つの活動を再構築した。【成果と課題】 大人が身をもって人権の大切さを言動で示し、常に顧みることが大事。その中で悲惨な事に悲しみ、不合理に怒り、明るい事に共感する心を大切に育てていきたい。

【テーマ】

子どもが元気、学校が元気、地域が元気、地域とともに育む人権意識

【提言者】

豊後高田市立田染中学校 PTA会長 井ノ本 晃一

校区には、中世荘園の景観を今に伝える田染荘や九州最古の木造建築である富貴寺大堂など多くの文化財がある。全校生徒16名を学校・保護者・地域で見守り育てている。小学校との交流も盛んで様々な活動を連携して取り組んでいる。PTAの活動方針) 明るくたくましい田染っ子

記念講演

奇跡の命をつなぐ子ども達に親ができること

助産師・福岡県家庭教育アドバイザー 内田 美智子氏



※記念講演が中止となりましたので、講師を受けていただいた内田氏の紹介をいたします。

▼

▼

▼

「分娩介助もしますし、母乳外来にも出ます。赤ちゃんとお母さんが大好きです。女性の一生にかかわってゆけるまさに天職と思え

る仕事に就いています」

内田氏は、助産師になり35年、思春期の子どもたちに向き合うようになって25年になる。

現在、学校や地域に呼ばれて年間約200回にも及ぶ講演を行うかたわら、病院では若いお母さんを支えるための幼児クラブを主宰するなど精力的に活動している。

うちだ・みちこ

1957年、大分県竹田市生まれ。国立熊本病院附属看護学校卒業。80年、国立小倉病院附属看護助産学校助産師科を卒業し、福岡赤十字病院産科に勤務。

88年、福岡県行橋市に帰省し、産婦人科医の夫とともに内田産婦人科医院を継承。04年、九州思春期研究会を設立し事務局長、08年には福岡県家庭教育アドバイザーに就任し、現在に至る。

主な著書に「お母さんは命がけてあなたを産みました」、「いのちをいただく」(共著)、「あなたが生まれた日」(共著)、「ここ一食卓から始まる生教育」(共著)など。



親ジロ

「最近の子どもは、何と知らずに産まれ、勝手に価値観、行動規範を持つ「新人類」も、オイルショックに生まれ、校内暴力を経てパブル景気を経験して自立心がなくと称される「バブル世代」も、コミュニケーション能力が劣ると懸念された「ゆとり世代」も、欲がないと言われる「さとり世代」の子どもたちも、産まれたときは「赤ちゃん」と呼ばれて

育てたように育った子ども

を育てよう！をスローガンに掲げ、家庭・学校・地域の連携を深めたPTA活動を推進している。【活動内容】 小・中学校の教職員や保護者・生徒が参加し、人権講演会を行った。保護者からは、「人と人との心のつながりが本当に大切だなと実感した」と感想が聞かれた。また人権標語や案山子づくりを行い、学校玄関や田染荘に展示。親と子、教職員との絆がよりいっそう強まった。【成果と課題】 人権に関する取組を通し、親や子どもや教職員の人権意識をさらに高めながら、地域へのアピールも行った。学校の存続も危ぶまれる中、子ども・保護者・学校・地域も巻き込んだ取組を、小学校と中学校が連携して行っていくことが大切だと思う。

PTA連絡協議会 議長 舟越 宣之



# よりよい教育環境、生活環境づくりに向けて

## — 平成27年度 教育問題懇談会 —

平成27年11月5日(木)、各都市P連・育友会から出された教育に関する諸課題を県教委に示し、子どもたちへのよりよい教育環境づくりや生活環境づくりについて、県教委と県P連代表による意見交換会が大分県庁で開催された。

会には、県教委から工藤利明教育長をはじめ関係各課より16名、県P連から疋田啓二会長他副会長・理事ら24名が出席した。

### ①子どもの教育環境について

今年度も討議の柱を、2つにまとめ、これらの柱をもとに意見交換を行い、お互いの理解を深め合った。

(以下、内容を抜粋して掲載)

今年度の全国学力・学習状況調査結果では、小学校においては、算数Bが全国平均より若干下回ったものの、全国順位を2つ上げ、今年も九州トップを堅持した。

一方中学校は、平成19年度の全国調査開始と同じ32位であった。国語Aは2年連続で全国平均を上回ってはいるが、これから頑張ってもらわないといけない状況である。今年度9月に中学校学力向上対策プロジェクト会議を立ち上げ、取組を進めている。今後も学力向上に努めたい。

### ②子どもの生活環境について

県では、平成26年度から「協育」ネットワークを活用し、公民館等を中心とした家庭教育支援部会の設置を推進している。また家庭教育支援員の育成に努めるとともに、支援員が中心となった子育て中の保護者に対する家庭教育支援活動を支援している。

身近な地域に支援体制のある中で安心して子育てができることを目指し、家庭教育講座や講演会、広報誌などによ

### ③その他

「学習指導要領改訂後の道徳教育や外国語教育について」

道徳では、平成30年度に小学校、平成31年度に中学校で特別な教科道徳としてこれまでと違って、教科書を用いて授業が行われる。学習した状況は通知表で知らせる。学習指導要領の改訂実施については、平成32年度である。

次に、外国語教育では、小学校5、6年生に英語が、平成32年度から教科化される。それに伴って3、4年生に、現在5、6年生が行っている外国語活動が、降ろされるといことになる。

### 教育長に要望書提出

疋田啓二県P連会長と副会長3名は、12月22日、工藤利明県教育長に対し、平成28年度における「中学校3年生学力診断テスト」継続実施についての要望書を提出した。



要望書提出



共通理解を深める場

### 連携を深めて

県P連と県高等学校P連との合同役員会が、平成28年1月14日(木)アリストンホテル大分に開催された。

はじめに疋田県P連会長と木戸浩久高P連会長がそれぞれあいさつし、両P連間の連携の必要性などを訴えた。

その後、園田康夫県教育庁高校教育課参事から、高校教育改革の推進としての教育課程の見直しや、学習・指導方法の改善、平成23年からの大学入試システムの変更などについて説明があり、それらを受け協議・意見交換を行った。

### 次代を担う子どもたちのために

平成27年11月17日(火)、日本PTA全国協議会を含めた全国教育関係23団体による「子ども支援連絡会」主催のもと、子どもたちにはよりきめ細やかな教育環境が必要であるなどの意見が述べられ、定数改善に向けたアピール採択が行われた。

平成27年11月17日(火)、日本PTA全国協議会を含めた全国教育関係23団体による「子ども支援連絡会」主催のもと、子どもたちにはよりきめ細やかな教育環境が必要であるなどの意見が述べられ、定数改善に向けたアピール採択が行われた。



目をむけて、「めっ」と叱る威力は抜群の効果を生む。三角をはじめ四角や丸など目の形を変えて、それぞれが持っている気持ちや意味を伝える伝達機能を持つ目である。また、目玉を動かさず、「見つめる」目は、愛情表現や肯定否定の意味を相手の心にずっしりと重く響かせる仕草とされている。

「目は、禍いの門」と言うのとおり、言葉は慎まなければ、禍いを招く場合がある。その点、目は、行き違いが生じた時には、言葉での修正が可能。

「目」と「目」で意思を伝える「アイコンタクト」がスポーツでは、日常茶飯事動物と人間の関係でも親密度の向上に役立つと聞く。

「無口」「別に」の子どもたちに「多言」を持って向き合う日常も考えられるが、「見つめる目」の状況を応じて変え、心のふれあいや深められないだろうかと思う。

みんなで考えるコーナー 室長 岩尾 淳一

### アイコンタクトのすゝめ

「無口」「別に」の子どもたちに「多言」を持って向き合う日常も考えられるが、「見つめる目」の状況を応じて変え、心のふれあいや深められないだろうかと思う。

みんなで考えるコーナー 室長 岩尾 淳一

### 編集後記

今号が出る頃、お友達の子さんたちの受験も大詰めだろう。頑張っている彼女たちに支え続けているお母さんたちに新しい春よ、早くこい。(M)

▼ノーベル賞を受賞した大村智博士が後進を育てる思いについて、孔子の「恕の心」を挙げていた。子育てにも通じる思いに、自己を省みた。(T)

▼2分の1成人式を前に娘に宛てて手紙を書く。親の想いを伝えるのは初めて。娘の心に届くかしら? 伝えるって難しい! 果たして結果は。(O)

▼我が家にも、ついにきました反抗期。保てなくなる親の平常心。息子との距離、いい塩梅を模索中。反抗期は、祝!! 成長期。ガンバレ息子!!(N)

### お詫びと訂正

12月16日発行の「はぐく美」第324号内の記事に誤りがありました。お詫びして訂正致します。

①3面「子ども屋台選手権」準グランプリ  
誤 佐伯市立四浦小  
正 佐伯市立西浦小

②2面「指定研究発表会」富来小学校  
誤 「統合し3年目」  
正 「統合し4年目」

また左記の内容について記載漏れのため追加します。

富来小学校研究主題  
「地域と一緒に育てちこえ! 富来っ子」  
児童数101名  
会員数76名

立ちどまらない保険。MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK

www.ms-ins.com

平成28年度の「学生・子ども総合保険」の募集がはじまりました。補償内容を一新してご案内しています。パンフレットをよくご覧になり、コースを選択して加入期間中にご加入ください。

(取扱代理店 共同募集)

はぐく美保険サービス株式会社 TEL 0120-56-8993

MS大分株式会社 TEL 097-578-6644

事故の報告、受付は

「三井住友海上事故受付センター」

0120-258-189(無料)

平成28年度 大分県PTA連合会 学生・子ども総合保険のご案内

保険期間：平成28年4月1日(火)午後4時から平成29年4月1日(火)午後4時まで

もしものときの自動車事故に 対応する備えは大丈夫? 24時間補償

損害賠償 1億円まで補償

平成28年度から補償拡大! 天災(地震・噴火・津波)によるケガ 病気による入院まで補償

補償の有無は2ページを確認ください

募集締切 平成28年3月31日(木)まで

被保険者 大分県PTA連合会加盟の小学校、中学校、私立学校、大分県立中学校の児童・生徒に限り、私立中学校および私立中学校に通学される方は加入できません(お問い合わせ)